

今回の期末手当5%カットの理由は！！

これが『現場管理者らによる仕業標準化における調査報告』である！

会社が、平成26年4月1日から平成26年9月30日までの調査期間に於いて判断したボーナスカットの理由です。

- 仕業検査時増圧シリンダーの検査手順を誤った。
- 仕業検査時EGS入のモニター確認を行わなかった。
- 仕業検査時補助排障装置の検査を行わなかった。
- 仕業検査時ATCチャート仕業検査終了印字の確認を行わなかった。
- 仕業検査時架線電圧の0Vであることの確認を行わなかった。
- 仕業検査時作業表示灯仕業の点灯を行わなかった。
- 仕業検査時標識灯の確認をしなかった。
- 臨時修繕作業時チェックシートの記載に不備があった。
- 仕業検査時VCBを誤投入した。
- 仕業検査時EGS監視カメラ窓、照明の検査手順を誤った。

現場管理者は、『支社が判断した、私は知らない』と言っています。しかし、上記は地本と関西支社間で開催された「苦情処理会議」で明らかにされた内容で、標準化点検で現場管理者が些細なミス指摘事項として関西支社に報告した内容です。
しかし、皆さん半年の間にこんな些細なミスは誰にでもあることです。

まさしく、現場管理者はカットの理由づけを創るために、些細なミスを指摘をしていなくても10項目を指摘事項として出してきた。この不当なボーナスカットは、最高裁判所の勝利への会社からの報復攻撃としてたちあらわれている！！！！